

# 教えて！米子城

第44回

今年も米子城からのスタート



バックナンバーが  
PDF ファイルで  
ご覧いただけます。



同じ中学校に通う同級生、戸山ミナちゃんと平山ジローくんが米子の歴史や文化（カルチャー）のことにくわしいかちゃんといっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今年のスタートも元旦の米子城から。

かちゃん：今年も「新年明けまして米子城！」で1年の幕開けだね。

ジローくん：今回で4回目。6時から参加記念品などを配っていたけど、それよりも早い時間に既に天守に上っている人もいたね。

ミナちゃん：天守の東屋では、よなご城山勝手連の皆さんによる甘酒の販売があったわね。家族と、友達と、温まりながら日の出を待つ…地域の元旦イベントとして定着してきた感じね。

かちゃん：今年は、米子まちなか観光案内所の観光ガイドによるナイトツアーを利用して、城山から見える夜景と夜明け前の美しい景色を楽しむ人たちもあったね。

ミナちゃん：ナイトツアーは事前予約をすればいつでも利用できるのよね。（問合せ：米子まちなか観光案内所 ☎21-3007）

ジローくん：夜景を見に行ったり写真を撮ったりするときにもいいかも。

かちゃん：セレモニーでは伊木市長による新年の挨拶の後、初日の出…といきたかったところだけど、残念ながら雲に覆われて日の出は拝めなかったね。来年の楽しみにとっておこう！ということだ。

ミナちゃん：日の出の時刻に合わせて披露された鳥取荒神神楽研究会神楽団による神楽が、雰囲気ぴったりですごよかったわね。

ジローくん：五穀豊穡などを祈願するおめでたい「大国主の縁結び神楽」の後に、福まきといって賀茂神社天満宮で祈願した紅白餅やお菓子が参加者に向けてまかれ、城山は大盛り上がりだったよ。

かちゃん：そうだったね。ちなみに賀茂神社天満宮は、京都の上賀茂神社より勧請し、創建された神社だ。昭和36年（1961年）に天神町の天満宮を合祀して「賀茂神社天満宮」となったんだけど、慶長3年（1598年）銘の棟札に「米子惣産社」とあるように、古くから米子の最も重要な産土社、米子城鎮護の社として崇敬され、米子城主中村氏、加藤氏、鳥取藩主池田氏による厚い保護を受けていた歴史のある神社なんだよ。

ミナちゃん：なるほど、米子城とゆかりが深いのね。初詣でお参りしたわ。

かちゃん：現在、米子城跡の整備基本計画が策定されているところだけど、城跡の整備と併せて、こうした城下町エリアの歴史をひも解いていくことで、米子城に対する理解がますます深まるね。

ジローくん：「米子城 魅せる！プロジェクト」などを通して、歴史や文化を体感してみるのがいちばんということだね。今年も楽しみだ！



美しすぎる東雲の米子城  
(写真提供：生田展久さん)



日の出を待ちわびる参加者



大国主の縁結び神楽



福まきでクライマックス！  
(写真提供：生田展久さん)

今年も魅せます「米子城 魅せる！プロジェクト」。次回もおたのしみに！（文化振興課）